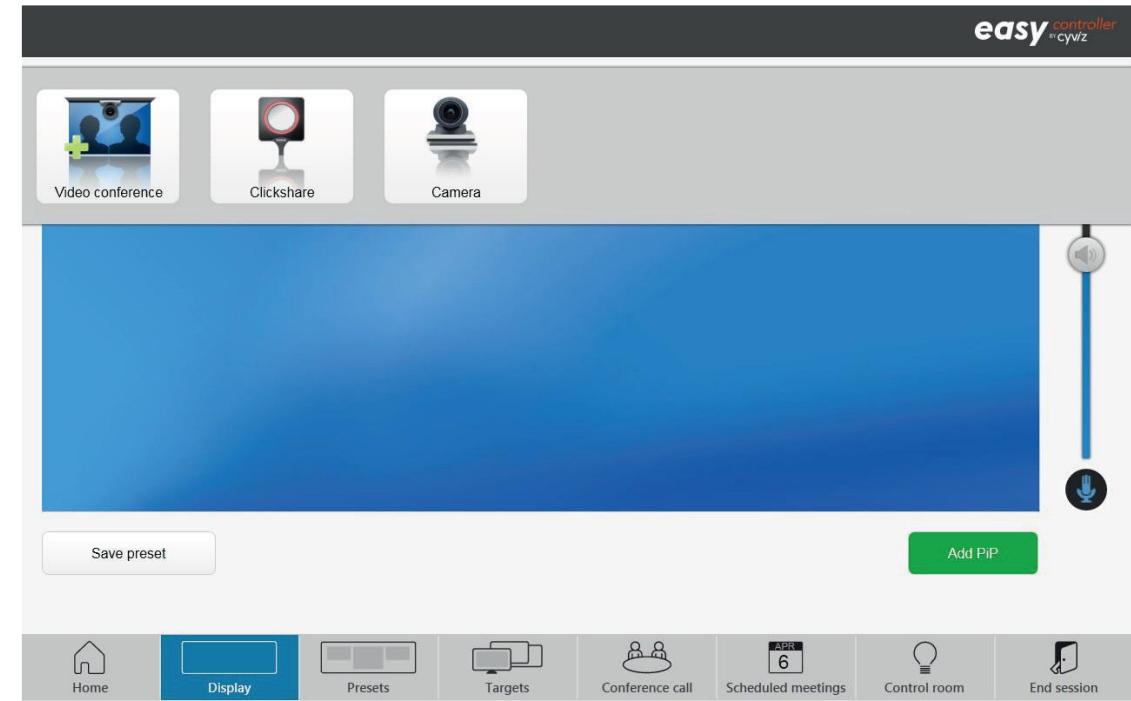
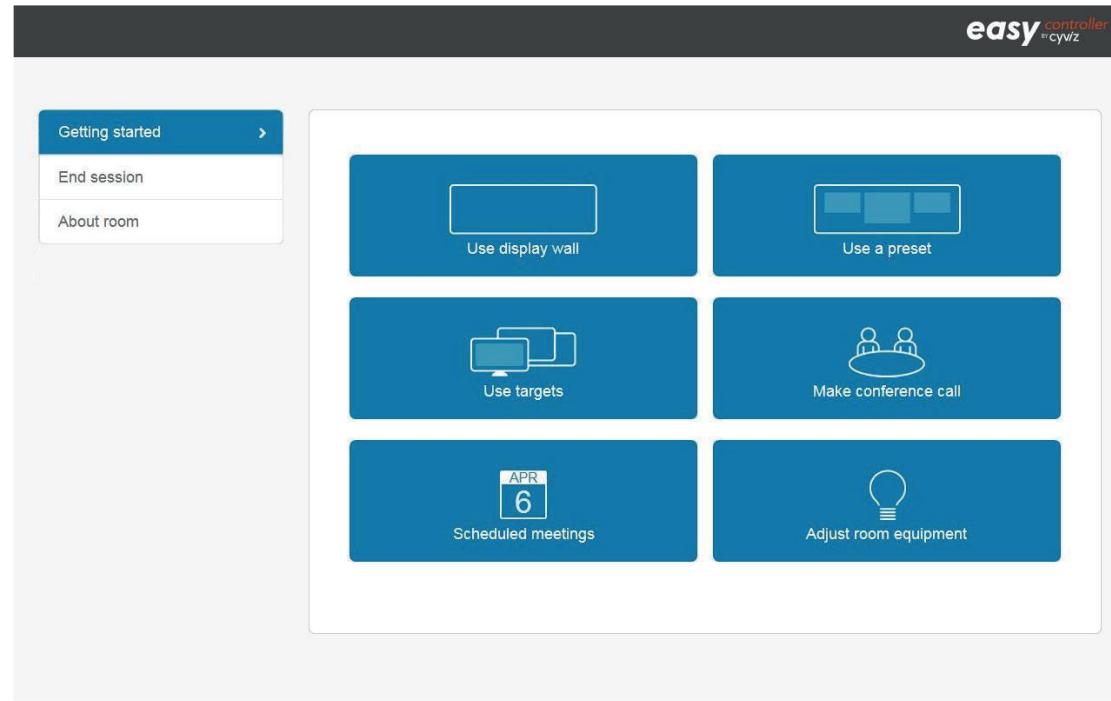
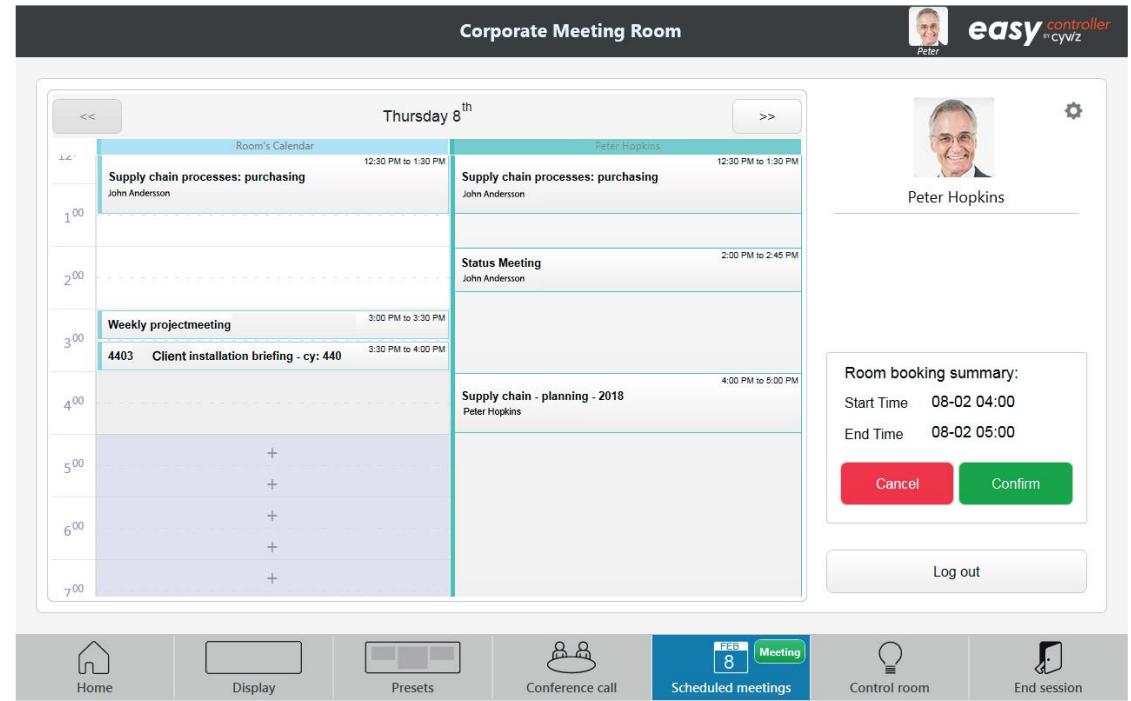
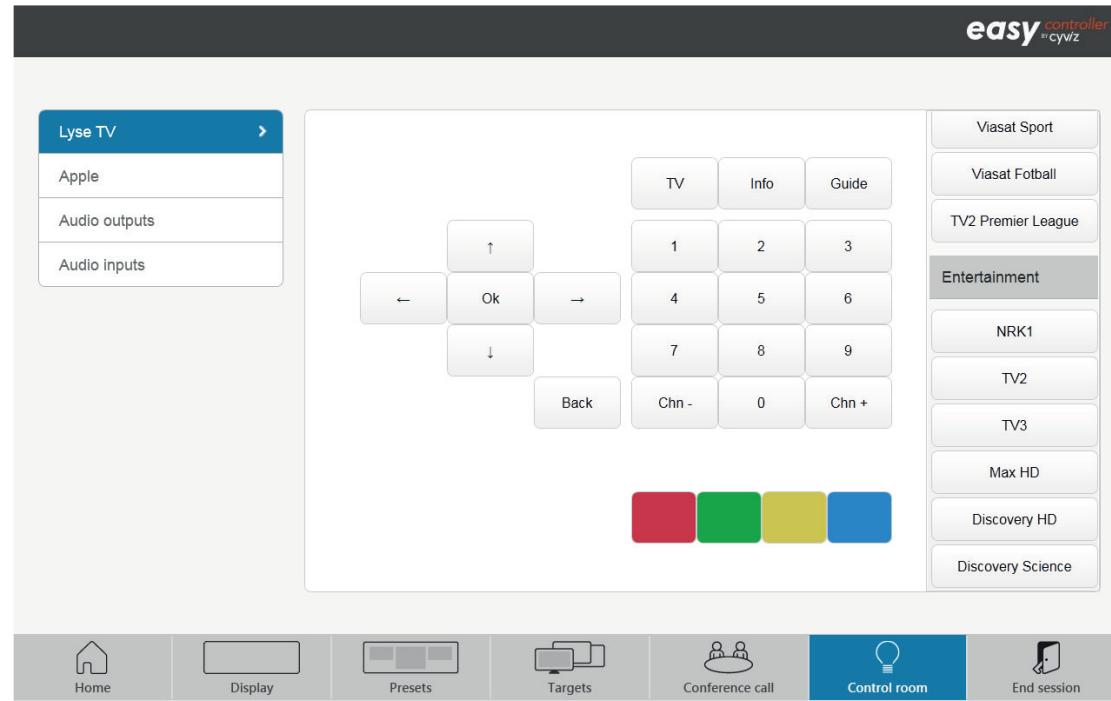


Cyviz Easy コントローラーの使い方



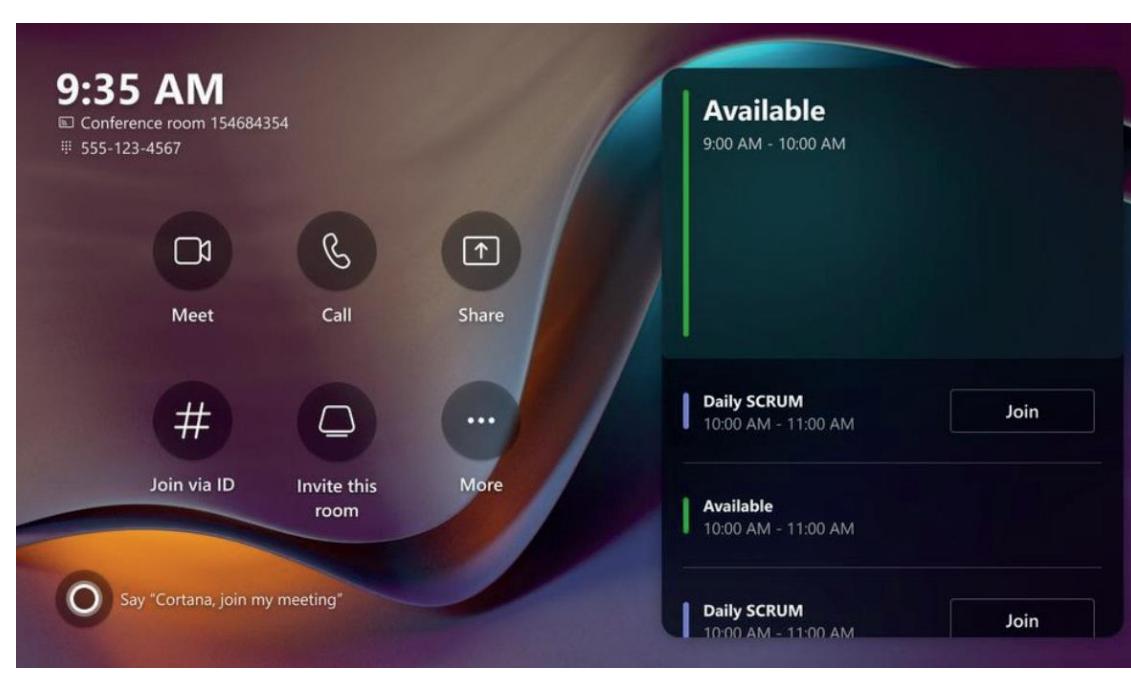
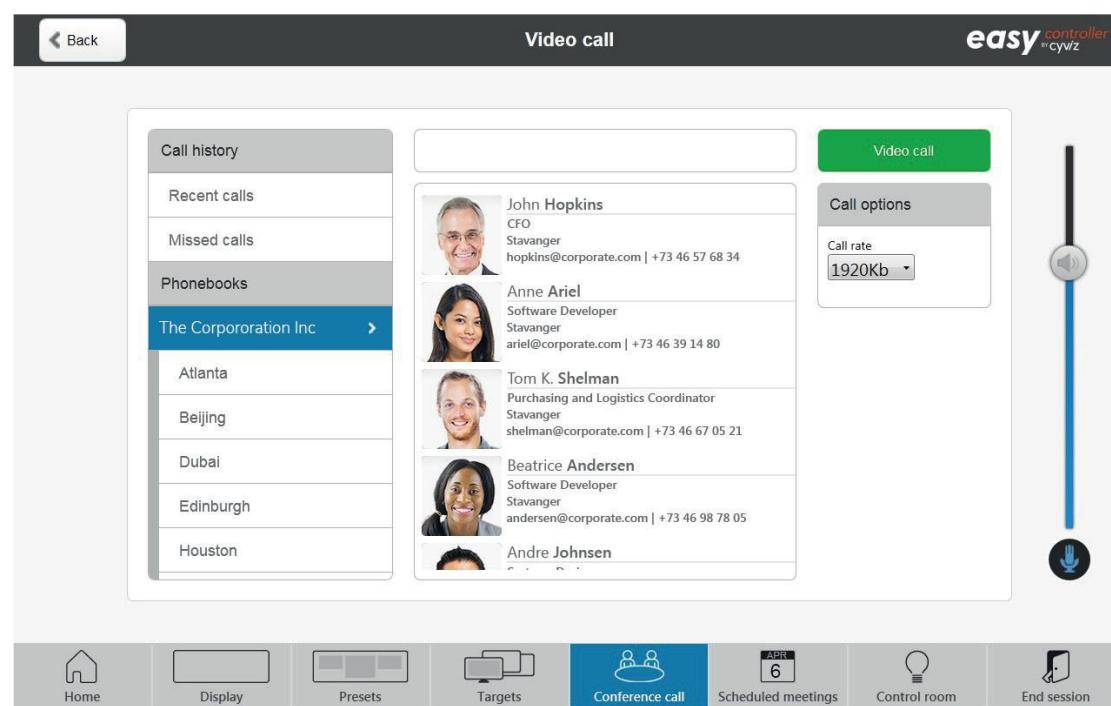
はじめに

スタートアップ画面には、システムの機能が表示されます。各ボタンは「プリセットを使用」や「会議通話を開始」など、分かりやすい操作内容に対応しています。画面の左側には、**自社のロゴを追加**することも可能です。



機器の制御

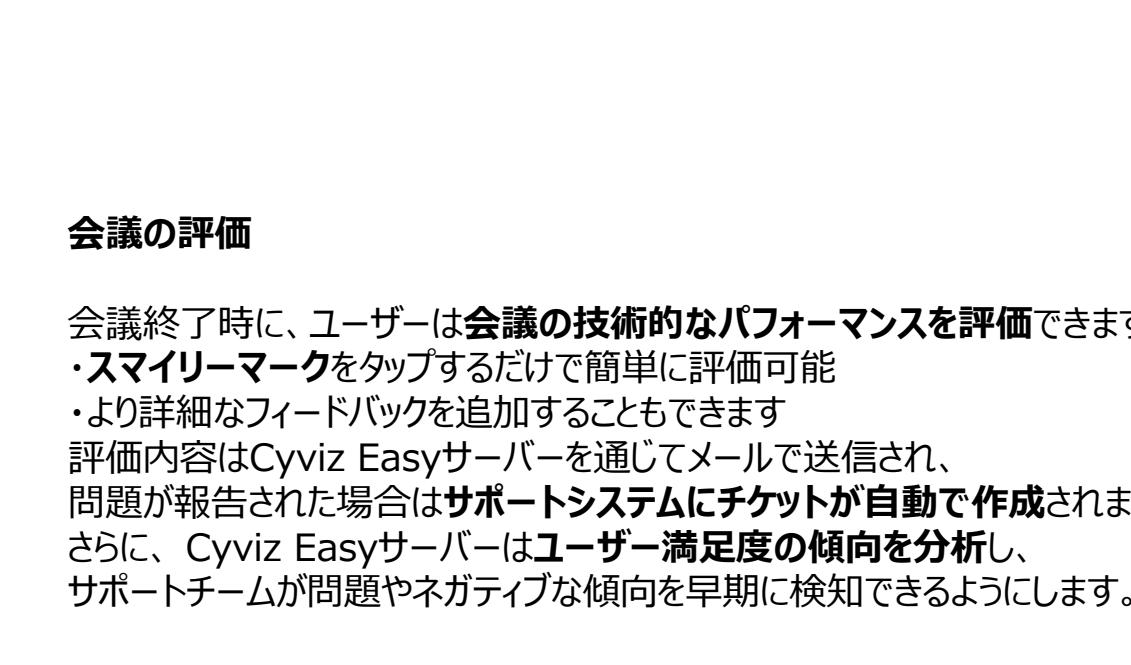
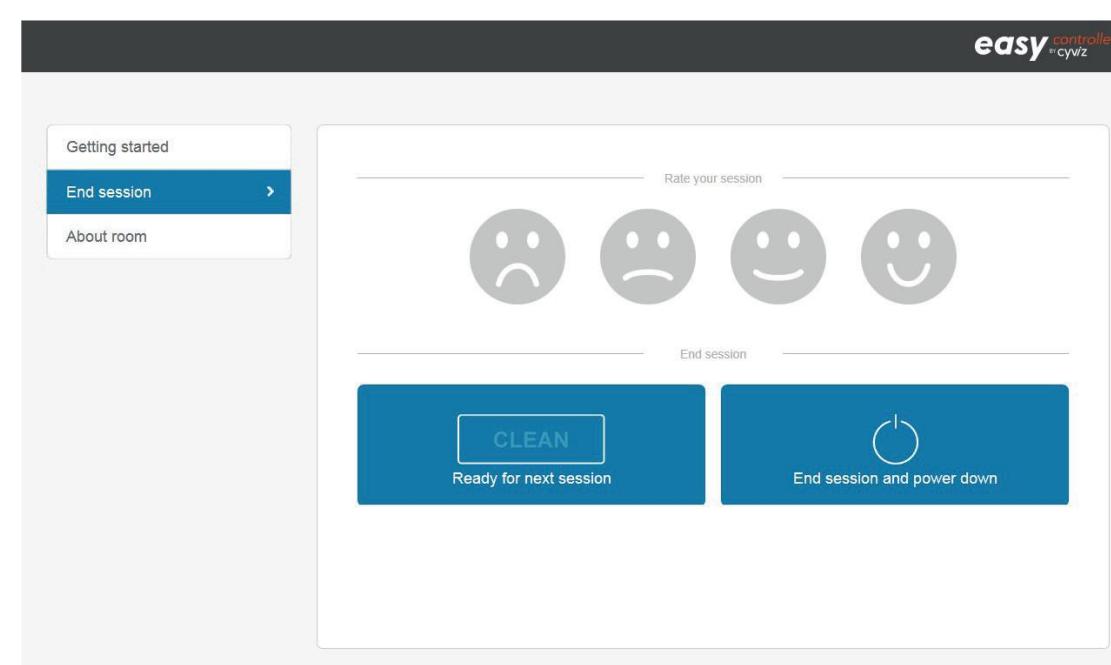
会議室では、**照明の調整からテレビチューナーのチャンネル切替まで**、さまざまな制御機能が必要な場合があります。Cyviz Easyコントローラーには、**各種機器やビル管理システムに対応した設定可能な制御コンポーネント**が搭載されており、必要に応じてカスタマイズできます。



通話会議の実施

Cyviz Easy Controller は、Cisco や Polycom のビデオ会議端末と優れた統合を実現しており、電話対応可能な各種オーディオDSP（デジタル信号処理装置）もサポートしています。

- Microsoft Active Directory を電話帳として利用可能
→ 社員の写真、役職、所在場所などを確認できます
- Pexip VMR ソリューションとの独自統合
→ Microsoft Teams との完全な相互運用性を提供



会議の評価

会議終了時に、ユーザーは**会議の技術的なパフォーマンスを評価**できます。

- スマイルマークをタップするだけで簡単に評価可能
- より詳細なフィードバックを追加することもできます

評価内容はCyviz Easyサーバーを通じてメールで送信され、問題が報告された場合は**サポートシステムにチケットが自動で作成**されます。さらに、Cyviz Easyサーバーは**ユーザー満足度の傾向を分析**し、サポートチームが問題やネガティブな傾向を早期に検知できるようにします。